

令和4年度 落一日記

「音楽会」

11月12日（土）に、音楽会が行われました。

今回は、感染症対策として、マスクを着用しての合唱や参観人数の制限等、今までの音楽会とは違った制限がある中での開催となりました。合唱や合奏、少人数でのリコーダー演奏やボディパーカッションなど、各学年のカラーや発達段階を考慮して曲目や演奏方法を決め、実施いたしました。また、コロナ禍で活動が制限されてきた金管バンドは、この音楽会が初めての発表の場となりました。

1年生【元気いっぱい】 竹太鼓「ぶちあわせ太鼓」



2年生【生きもの集まれ】
合奏「こいぬのマーチ」



3年生【チャレンジ!】
合奏「パフ」



4年生【日本の音楽】
合奏「ソーラン節」



5年生【日本から世界へ】



合唱「空高く」



合奏「アフリカン・シンフォニー」

6年生【未来・創造】



創作ボディパーカッション
「響け心へ! Clap Clap!」



合奏「百花繚乱」

金管バンド

「聖者の行進」「オブラディ・オブラダ」



「いいなあ音楽! ~みんなで奏でる最高の音楽(ミュージック)~」というスローガンのもと、毎時間一生懸命に練習に取り組み、その練習の成果を十分に発揮して、当日はどの学年も最高の音楽を奏でることができました。演奏が終わったあとの子どもたちの表情を見ると、緊張が解けてほっとしている様子や、「うまくいった!」という満足感にあふれるいい笑顔がたくさん見られました。また、「楽しかった!」「この学年の演奏すごいね!」「音楽ってやっぱりいいね!」と話している様子も見られました。みんなで音や気持ちを合わせることの楽しさや気持ちよさ、一つのものをつくり上げる充実感を感じられた「音楽会」となりました。